

令和2年10月9日開催
調 査

経済福祉常任委員会資料

○調査事件6 今後の吉岡温泉の方向性について

福 祉 課

調査事件 6 今後の吉岡温泉の方向性について

1. 吉岡温泉の現状について

現施設は、平成6年に約5億円で建設され築26年が経過し、内外装及び設備等、施設全体の老朽化が進んでおります。

また、屋根や壁などからの雨漏りが頻繁に発生しており、ここ10年程は毎年のように修繕費の予算を割いて対策を講じておりますが、根本的な原因の究明に至らず利用者に不便を掛けるなど、管理運営に苦慮している状況にあります。

●年度別施設・設備の修繕等経費 (単位：円)

年度	修繕費	改修費	計
H27	1,291,596	5,378,400	6,669,996
H28	3,338,366	4,935,600	8,273,966
H29	3,037,165	1,220,400	4,257,565
H30	3,054,520	10,476,000	13,530,520
R1	4,371,122	3,132,000	7,503,122

なお、施設建設当時は、温泉施設を健康保養施設として建てる市町村が多くあり、当町においても有利な財源確保を目的に、名称を「福島町温泉健康保養センター（吉岡温泉ゆとらぎ館）」として建設した経緯があります。そのことにより有利な財源が充当されましたが、反面、人口規模に比べて施設の広さ・設備等が必要以上に過大となっております。

また、利用状況も時代の変化とともに変わってきており、施設開設当初は1日当りの平均利用者数が471人だったものが、現状ではお盆等の帰省時期を除くと1日当り200人を下回る日もあり、令和元年度の1日当り平均利用者数は210人となっております。

●年度別利用者内訳 (単位：日、人)

年度	営業 日数	利 用 者 数				1日 平均	
		大人	小人	優待券	S C		
H27	311	27,844	4,236	30,994	2,818	65,892	212
H28	312	27,138	4,148	33,302	2,903	67,491	216
H29	310	24,257	3,693	35,441	2,474	65,865	212
H30	310	21,979	3,100	36,680	3,361	65,120	210
R1	305	21,075	2,616	36,919	3,417	64,027	210
H6	103	36,455	7,945	4,161	—	48,561	471

※S C＝サービスカード

2. 当委員会の経過及び意見について

吉岡温泉については、これまでも改修等について経済福祉常任委員会で議論して頂いておりますが、直近では平成26年9月4日開催の委員会において、新築及び改修の議論がなされ、提出された報告書では「新築の方向性で進める」との意見集約がされております。ただし、「これは新築にGOサインを出したわけではなく、新築に対して先ずは「一步踏み出した」と考えるべきだ」とも付されております。しかし、その後新築に向けた協議及び作業が進められた経緯はなく、現在に至っております。

3. 今後の基本的な方向性について

町では、これまでの議会における議論の経過を真摯に受け止め、吉岡温泉施設建設議論の原点である平成26年度の委員会意見を尊重し、現状の吉岡温泉施設の雨漏りの状況や施設・設備等の老朽化の状況から、現施設を改修して維持することは、将来的な維持費が嵩むことが想定されることから困難性があるとの認識の下、新たに建て替える方向で今後、整備計画を推進したいと考えております。

なお、建て替えにあたっては、現状の施設に比べ、よりコンパクトな施設とし、建設コスト及び管理運営コストを抑えることを基本的な考え方に据えつつ、利用者満足度を優先した施設整備を目指します。

- (1) 全体的な建物の面積は、極力コンパクトにする。
- (2) 設備の選定にあたっては、自然エネルギーの活用や自動化を図るなどして、人件費を含めたランニングコストを抑える。
- (3) 建設にあたっては、木造をベースに考える。
- (4) 熱源方式については、長期的な視点で経済効果を優先する。
- (5) 現温泉施設の良い処（露天風呂、サウナ等）は、形態を変えることなく極力引き継ぐこととする。
- (6) 売店など指定管理制度が有効に機能するような仕組みを加える。

4. 今後のスケジュール等について

新たな「吉岡温泉」の建設に係るスケジュールについては、第5次福島町総合計画（後期実施計画）並びに、今後策定が見込まれる第6次の総合計画を見据え、他の大型事業とのバランスを考慮しながら、財政推計の中で最終判断することになりますが、現状の施設の状況を考えた場合、早期に構想をまとめ上げる必要があるとの判断の下、今年度の総合計画のローリング作業において、構想に係る予算を確保し、実施に向けた作業を加速してまいりたいと考えております。

●建設までの行動スケジュール（案）

年 月	具 体 の 内 容
令和2年10月	経済福祉常任委員会による所管調査（方向性について）
令和2年12月	12月定例会へ総合計画の変更議案を提案 （吉岡温泉建設構想作成業務委託予算を登載）
令和3年5月	吉岡温泉建設構想作成業務委託
令和3年度中	経済福祉常任委員会（建設構想について）
令和4年5月	吉岡温泉建設実施設計委託
令和4年度中	経済福祉常任委員会（建設について）
令和5年5月	吉岡温泉建設

※参考資料

- ①年度別利用者集計表
- ②年度別燃料費内訳
- ③年度別施設改修費内訳
- ④年度別施設修繕費内訳
- ⑤源泉の状況

① 年度別利用者集計表

(単位:日、人、円)

年度	営業 日数	利用者数				1日 平均	利用料	入湯税	管理費	備考
		大人	小人	優待券	SC					
H6	103	36,455	7,945	4,161	—	48,561	10,495,416	6,829,800	17,018,334	・H6.12月営業開始
H10	312	70,313	11,395	14,094	—	95,802	18,187,516	12,724,650	43,214,420	
H20	312	41,177	5,960	16,852	3,933	67,922	10,072,000	8,631,900	41,532,466	
H27	311	27,844	4,236	30,994	2,818	65,892	6,153,100	8,742,150	46,934,691	・H25年度より利用料の見直し有 (町内小学生以下無料、優待券 の無制限化)
H28	312	27,138	4,148	33,302	2,903	67,491	6,019,150	8,987,550	51,127,873	
H29	310	24,257	3,693	35,441	2,474	65,865	5,309,200	8,817,750	44,747,636	・指定管理制度導入
H30	310	21,979	3,100	36,680	3,361	65,120	4,924,400	8,795,700	62,023,725	
R1	305	21,075	2,616	36,919	3,417	64,027	4,853,750	8,774,400	59,589,024	

※SC=サービスクード

② 年度別燃料費内訳

(単位:ℓ、円)

年度	使用量	燃料単価(平均)	金額
H27	144,500	70.62	10,204,056
H28	155,250	66.76	10,364,712
H29	163,700	79.83	13,067,784
H30	159,450	91.68	14,617,962
R1	170,900	90.04	15,387,486

③ 年度別施設修繕費内訳

(単位:円)

年度	件数	金額	内 訳
H27	14	1,291,596	(1)浴室照明器具交換26,784、(2)露天風呂修繕162,000、(3)男子混合シャワー修理38,880、(4)浴室内タイル修繕34,800、(5)天井修繕(入口)20,520、(6)外壁修繕(大広間側)16,200、(7)脱衣室系統換気用送風機修繕275,400、(8)泡風呂薬注器修繕216,000、(9)案内板修理85,104、(10)高温風呂ろ過ポンプ修繕221,400、(11)ボイラー室照明器具修繕17,928、(12)水風呂水道管修繕54,000、(13)露天風呂電動ボールバルブ修繕18,800、(14)男子トイレ照明器具修繕3,780
H28	22	3,338,366	(1)トイレ換気扇モーター等交換33,588、(2)低温浴槽湯口交換193,536、(3)自動ドア装置一式交換702,000、(4)うたせ湯撤去(男女各1箇所)84,240、(5)脱衣所飲料水器給水管延長73,440、(6)サウナ室(山側)腰掛用床改修285,120、(7)保守点検による不具合設備是正工事(貯泉槽外)237,600、(8)露天風呂循環配管バルブ更新226,800、(9)低温風呂用薬注器更新205,200、(10)露天風呂人工芝張替186,192、(11)露天風呂出入口ドアチェック取替9,720、(12)露天風呂用散水栓立上り給水管漏水修理41,040、(13)遠赤外線サウナ部品交換14,580、(14)サウナ室腰掛用床改修285,120、(15)温泉送水ポンプ修理73,440、(16)マッサージ機電源等修理14,990、(17)誘導灯バッテリー交換12,852、(18)男子浴室換気扇交換449,280、(19)事務室WCコンセント交換4,104、(20)給湯循環ポンプ修理51,840、(21)送水・給湯配管等漏水修理90,720、(22)給湯循環配管漏水修理62,964
H29	12	3,037,165	(1)浴室サモ付シャワー取替225,720、(2)大広間雨漏り箇所修繕398,520、(3)大広間雨漏り箇所修繕139,320、(4)浴室照明器具取替209,520、(5)浴室タイル修繕187,585、(6)薬注ポンプ更新422,280、(7)循環ポンプ整備(5台)280,800、(8)真空式ヒーター1号機部品取替46,980、(9)打たせ湯薬注ポンプ修理60,480、(10)大広間天井修繕83,160、(11)露天風呂垢修繕140,400、(12)外調機(空調)温水コイル更新842,400
H30	16	3,054,520	(1)機械室排水ポンプ更新123,120、(2)浴室・一般男女トイレ便座取替修理外139,320、(3)低温風呂温度調節器修理189,000、(4)真空式ヒーター2号機部品取替233,280、(5)火災報知機取替67,716、(6)サウナ室スプーカー交換50,760、(7)共栓部品取替66,420、(8)泡風呂タイル修繕47,044、(9)換気扇インバーター修理16,200、(10)換気扇交換470,880、(11)脱衣室(山側)床修繕414,720、(12)脱衣室(海側)床修繕414,720、(13)網戸張替73,980、(14)脱衣室(山側)棚修繕135,000、(15)泡風呂用ろ過装置メンテナンス388,800、(16)高温風呂用ろ過装置メンテナンス223,560
R1	13	4,371,122	(1)浴室温泉タイル目地埋め等補修1,061,640、(2)塩素注入ポンプ部品交換外113,832、(3)地下室照明器具取替116,640、(4)サウナ天井修繕22,680、(5)玄関風除室修繕19,440、(6)温水機煙道修繕453,600、(7)一般男子トイレ感知式小便器修理165,000、(8)温度調節器修理177,870、(9)低温風呂用ろ過装置メンテナンス491,700、(10)屋根トタン修繕36,300、(11)サウナ室スノコ取替122,100、(12)煙突清掃業務 490,320、(13)給湯管洗浄等業務 1,100,000

④ 年度別施設改修費内訳

(単位:円)

年度	件数	金額	内訳
H27	1	5,378,400	深井戸水中モーターポンプ入替及び源泉管理機器設置工事
H28	3	4,935,600	(1)露天風呂改修工事3,618,000 (2)露天風呂風除室設置工事(A東)658,800 (3)露天風呂風除室設置工事(B西)658,800
H29	1	1,220,400	打たせ湯用ろ過装置取替工事
H30	1	10,476,000	深井戸水中モーターポンプ入替及び揚湯管取替工事
R1	1	3,132,000	真空式ヒーター(2号機)更新工事

⑤ 源泉の揚湯特性

項目/年度	平成5年度	平成24年度	令和元年度
ポンプ据付深度	246.0m		
動水位(GL-m)	-40.5~-133.5m	-79.5~-174.1m	-82.5~-159.9m
揚湯温度	39.8~49.5℃	43.8~49.3℃	24.1~46.6℃
平均揚湯量	100L/分	126L/分	150L/分

・H5は掘削時の揚湯試験での数値

・H24は源泉実態調査での数値

・R1は源泉井戸記録計での数値

・H24の調査では、揚湯特性として「揚湯水位がH5年度掘削時特性と比べ35mほど低下しており、揚湯能力の低下がうかがえる」との報告

を受けていますが、H28.10月から施設利用形態の見直しにより、源泉ポンプ運転時間が短縮されたことにより、R1.8時点では水位・温度揚湯量は安定しています。